



ちょうど良い味で 助かっていますよ

1月16日から、スタートした「夕食サポート」。栄養バランスがとれて安心な夕食を簡単&手軽にとっていただきたいと、月曜～金曜日の毎日、そのまま召し上げられる夕食を1食あたり540円～590円でお届けしています。今回取材のサポーター(お届けスタッフ)・藤本武士さんを含めて、現在10名のサポーターが枚方市と交野市の一部エリアで活動しています。(順次、お届けエリアを拡大する予定です)

利用されている組合員さんの声

(1月18日にお話を伺いに行きました)

<枚方市・橋塚さん>(写真:左下)
料理を作ると食べきれないほどできてしまいがち。おかずコースを一つ注文して、家では追加で少しだけ料理を作ったりお刺身を買ってきたりして、夫婦二人でいるんなおかずを楽しんでいます。お父さんも『ちょうど良い味や』と言ってくれるので、助かっていますよ。

<枚方市・南さん>

一人ぐらしなので、娘たちがバランスの良い食生活を心配して、夕食サポートを注文することにしました。お弁当コースのおかず5品を酒肴に焼酎のお湯割を一杯だけ飲んで、家の漬物で白ご飯を食べて夕食完了。ご飯は140gなので、晩酌の後としてはちょうど良いくらいの量かな。

お弁当を作ってください

カネ美食品(株)京都南工場<京都府綴喜郡>

工場長 中島大介さん



おいしくてきれいな、食べた方が満足されて「もう一回食べたい」と思っただけのお弁当作りを目指しています。作る数は多くても、お一人に届くのは一個です。気持ちの中で「流れ作業」にならないように「一個一個」を意識して大切に作ります。プラスもマイナスも真摯に受け止めて、食べる方の目線を反映した商品作りをしていきますので、どうぞご意見くださいね。

ご利用者宅

⑥手渡しお届け



左が橋塚さん

夕方18時ごろまでに

不在宅は「保冷箱」に入れて指定の場所に。(弁当箱は開けると判る帯封付き)

⑤配達を担当するサポーターが配達車に積込み



出発!

昼13時ごろ

「夕食サポート」が始まりました

<夕食サポート>のお弁当が届くまで

「カネ美食品」京都南工場

①夜中におかずを調理

夜中



②専用の弁当箱へ詰める

朝9時ごろから



見た目にも気を使い盛り付けます。ぎゅっとならないように、ふんわりと。

③温度管理されたまま、冷蔵車へ積み込んで出荷



パルコープの支所

④北枚方支所へ入荷。配達コースごとに仕分け



～ 岩手 被災地ボランティア活動 ～

5月からのボランティア活動は1月末までで合計32陣(のべ341名)になりました。活動している職員の毎日の感想レポートを抜粋でご紹介します。

【第3期第3陣】12月17日～23日

支所職員など6名

杉さん(人事教育部)、山下さん(渉外チーム)、福本さん(開発部)、西村さん(事業支援本部)、寺久保さん(共同購入本部)、長井さん



(12月20日陸前高田市) 都島支所・長井さん)

仮設住宅の玄関に、トタンの屋根をつけておられるお宅があり「これ、いいですね」とお話しすると「大工やった」と話してくださいました。公民館で大工の技を生かした、ものづくり講座に呼ばれたりして、地域のつながりが生まれているように感じました。

「あったか衣料」お届け

お礼のお手紙を紹介します

「心まで

ぽかぽかにして頂きました」

本日雪降りの中、縮入はんで下さいます、何て嬉しい事でしょう。私八十三歳の婆ちゃん、先月十一月一日八十四歳の主人を亡くし、三月十一日の大津波には五十七歳の息子・家も何も流され、生きる希望もない中主人にまで逝かれ途方に暮れている所へ、暖かいお気持ち皆様からの支援、立派な縦横の仕立も上等のはんてん、仮設のご近所さんと思はぬプレゼントに皆大喜びです。街も遠く買いにも行けぬ私達までぽかぽかにして頂きました。

〜 中略 〜

軽くて暖かて生きている間着させて頂きませす。皆様に大変な散財をさせてしまいました。お世話下さいました皆様に感謝申し上げ大阪の更なる発展を祈念しつつ御礼の言葉とさせていただきます。十二月二十日

大阪の皆さま
佐藤

「東日本大震災被害救援募金」受付終了のお知らせ

1月20日現在累計で8682万7883円預りし、日本生協連を通じて被災各県の生協連から被災者の皆様へお届けしました。この度、日本生協連が募金の受付を終了することから、おさかパルコープとしても2月4日回注文書で同募金を終了させていただきます。

ひきつづき「まごころネット募金」「福島子ども保養プロジェクト支援募金」にご協力お願いします

個数(100円単位)を記入ください

①「まごころネット募金」

提出用注文書「カンパ欄」1416番で

②「福島子ども保養プロジェクト支援募金」

提出用注文書「6ケタ注文欄」に001418番と記入

※②は3月1回(2/20～2/24配布)まで

●店舗・組合員会館では、募金箱を設置しています。

●郵便振替は、口座番号00900-2-14876

<加入者名> 生活協同組合 おさかパルコープ

※通信欄に、必ず「遠野まごころネット募金」が「福島子ども保養プロジェクト支援募金」と明記ください。手数料は各自負担をお願いします。



NO.10

被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を

被災地は最も寒い時期を迎えています。野外での支援活動も変化しながら続いています。活動は、がれきの「撤去」や家屋の「片付け」から「つくる」段階へと。例えば、陸前高田市の上長部地区では、被災した杉で「丸太つどい小屋」、その中で「干し柿」、暖をとるための「薪」、春を待つ「麦ふみ」や「菜種の追肥」など…。どれもが地元住民の意向で、ボランティアと一緒に「何かをつくる」ことを通じて地元の皆さんが集い、コミュニティーの場になることをめざして進められています。

また大槌町や大船渡市でも、被災された地元商店の方々が仮設商店街を共同で再開されています。同時に行政から「復興計画案」が提案され、地元住民との協議が始まっています。

遠野まごころネットは、地元で活動するボランティア団体と連携を強めながら後方支援の活動を続けています。

(NPO遠野まごころネットに常駐する

事務局・林さんより)



「夕食サポート」のお問い合わせは

☎0120-114-284 (月～金曜 9:00～20:00 土曜 9:00～17:00)

携帯電話からは 0570-001-911 PHS・IP電話からは 072-817-4249 (有料)

ホームページでもご覧いただけます <http://www.palcoop.or.jp/yushoku/index.html>